

文化・コミュニケーション分野における主なユネスコ活動について



令和5年2月



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

ユネスコ（国連教育・科学・文化機関）とは

- ユネスコ（国際連合教育科学文化機関、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization: U.N.E.S.C.O.）は、諸国民の教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進を目的とした国際連合の専門機関。
- 創設：1946年11月4日（日本加盟：1951年7月2日）
- 加盟国・地域数：193カ国（2020年2月現在）

（ユネスコ憲章前文より）

戦争は人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信をおこした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。

ここに終りを告げた恐るべき大戦争は、人間の尊厳・平等・相互の尊重という民主主義の原理を否認し、これらの原理の代りに、無知と偏見を通じて人間と人種の不平等という教義をひろめることによって可能にされた戦争であった。

文化の広い普及と正義・自由・平和のための人類の教育とは、人間の尊厳に欠くことのできないものであり、且つすべての国民が相互の援助及び相互の関心の精神をもって果さなければならない神聖な義務である。

政府の政治的及び経済的取極のみに基く平和は、世界の諸人民の、一致した、しかも永続する誠実な支持を確保できる平和ではない。よって平和は、失われたいためには、人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない。



各分野の主な取組

(1) 教育局

- ・SDG4(教育)の実現に向けた取組
- ・持続可能な開発のための教育(ESD)の推進

(2) 自然科学局

- ・政府間水文学計画(IHP)・人間と生物圏(MAB)計画
- ・ユネスコ世界ジオパーク・政府間海洋学委員会(IOC) *

*自然科学局からは独立した事務局を設置。

昨年から「持続可能な開発のための国連海洋科学の10年」が開始(2021-2030)。

(3) 人文・社会科学局

- ・アンチ・ドーピング及びスポーツ憲章に沿った取組
- ・ユースを対象とした施策の実施・生命倫理関係施策の実施

(4) 文化局

- ・文化多様性条約、無形文化遺産保護条約に関する施策の実施
- ・ユネスコ・クリエイティブ・シティズ・ネットワーク事業
- ・世界遺産条約に基づく、世界文化遺産及び世界自然遺産の保護

(5) 情報・コミュニケーション局

- ・「世界の記憶」
- ・報道の自由関係施策の実施

ユネスコ「世界の記憶」について

1. 「世界の記憶」

- (1) 世界的に重要な記録物への認識を高め、保存やアクセスを促進する。
- (2) 1992年に開始し、人類史において特に重要な記録物を国際的に登録する制度が1995年より実施。
- (3) 登録にかかる審査は2年に1回で、1か国からの申請は2件以内。
ユネスコ執行委員会において登録を決定する国際登録のほか、「世界の記憶」アジア太平洋地域委員会(MOWCAP)等が登録を決定する地域登録がある。



2. 具体的な内容

- (1) 対象:
手書き原稿、書籍、新聞、ポスター、地図、楽譜、映画・フィルム、写真、デジタル記録等
 - (2) 登録状況: (2023年1月現在)
国際登録 429件、地域登録 65件
(登録例)
「ニコラウス・コペルニクスの傑作『天球の回転について』」(1999年登録)
「1886年, カール・ベンツによる特許」(2011年登録)
「ベルリンの壁の建設と崩壊と1990年のドイツ最終規定条約」(2011年登録)
「御堂関白記」(2013年登録)
- ※ 日本からの登録案件は国際登録7件、地域登録1件。

1. 国際登録に関する動き

- (1) 2021年7月、ユネスコが国際登録にかかる公募を開始。それに伴い国内申請募集も開始。
- (2) 国内の審査委員会及び関係省庁連絡会議を経て、2件を我が国からユネスコへの推薦案件として決定し、同年11月末にユネスコに推薦。
異議申し立て期間及びユネスコ内の審査を経て2023年に登録の可否決定予定。

じょうどしゅうだいほんざん ぞうじょうじさんだいぞう

①「浄土宗大本山増上寺三大蔵」

17世紀初頭に徳川家康が日本全国から収集し、浄土宗の大本山である増上寺に寄進した、三部の木版印刷の大蔵経(※)。現代の仏教研究の基礎を為すという文化史上はもとより、漢字文化、印刷文化の観点からも貴重な史料。全て国指定重要文化財。 ※「大蔵経」...5,000巻を超える仏教聖典の叢書。

ちしょうだいし えんちんかんけいもんじょてんせき

②「智証大師円珍関係文書典籍 — 日本・中国の文化交流史—」

中国・唐に渡り、日本に密教の教えをもたらした智証大師・円珍に関連する史料群で、日本と中国の文化交流の歴史や、当時の唐の法制度・交通制度を知ることができるほか、円珍が唐から持ち帰った唐代の通行許可書の原本が含まれるなど、非常に貴重な史料。全て国宝。

2. 地域登録に関する動き

- (1) 2022年2月、改正後の制度の下でアジア太平洋地域委員会(MOWCAP)がアジア太平洋地域の地域登録にかかる公募を開始。
- (2) 我が国でも同年2月18日～4月15日までの期間、国内における申請受付を実施。国内申請案件は0件だったため、本サイクルにおいて、我が国からMOWCAPへの推薦は行っていない。

「佐渡島の金山」について

にしみかわさきんざん

あいかわつるしきんぎんざん

【構成資産】①西三川砂金山 ②相川鶴子金銀山

【概要】

17世紀における世界最大の金生産地であり、西欧の進出によって世界中の鉱山で機械化が進む16～19世紀にかけて、伝統的手工業による生産技術とそれに適した生産体制を各鉱山の特性に応じて深化させた金生産システムを示す遺構。

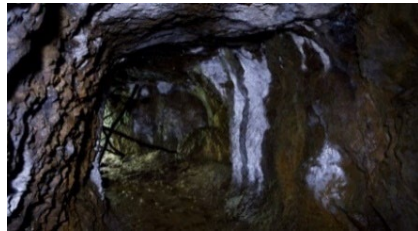
【日程】

令和5年1月 ユネスコへ推薦書正式版を提出

令和6年夏頃 世界遺産委員会における登録の審議(見込み)



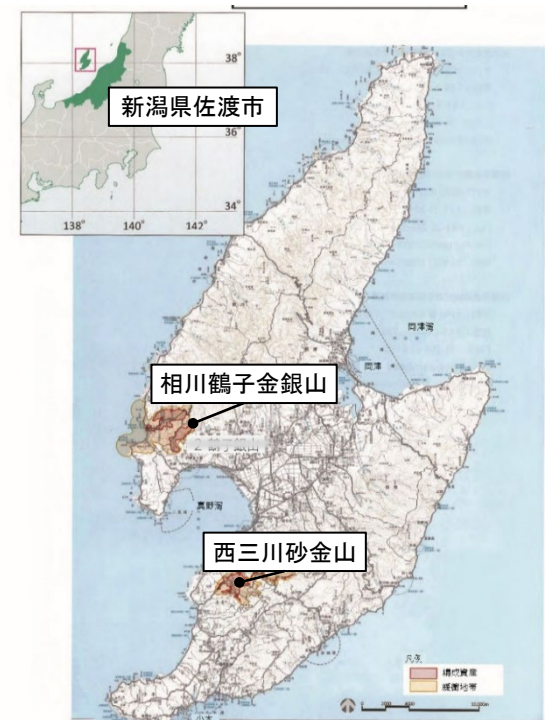
相川金銀山



鶴子銀山



西三川砂金山



風流踊(ふりゅうおどり)

令和4年11月30日、ユネスコ無形文化遺産保護条約第17回政府間委員会において無形文化遺産代表一覧表への「登録」決定。

概要

■ 「風流踊」とは

趣向をこらした衣装や持ち物を用い、歌や笛、太鼓、鉦(かね)などで囃(はや)し、踊る民俗芸能。各地域の風土や歴史に応じ、除災、死者供養、豊作祈願、雨乞いなどの願いを込めて、多種多彩に伝承されている。

■ 「風流」とは

華やかで賑やかな、華美な人目を惹く目を見張るようなものを語源とする。

■ 国指定の重要無形民俗文化財 4 1 件により構成

※ 「チャッキラコ」の拡張提案



チャッキラコ (神奈川県)



綾子踊 (香川県)



鬼剣舞 (岩手県)



郡上踊 (岐阜県)